

第24回 広島市障害者フライングディスク大会実施要項

1 目的

本大会は、障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者に対する社会の理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として開催する。また、本大会は全国障害者スポーツ大会の市予選会を兼ねるものである。

2 主催

広島市

3 共催

公益社団法人 広島市身体障害者福祉団体連合会

社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会

広島市精神保健福祉家族会連合会

4 主管

広島市障害者スポーツ協会

5 協力(予定)

ひろしま障害者フライングディスク協会・広島県パラスポーツ指導者協議会・広島文教大学・
広島文化学園大学・安田女子大学・広島大学霞 ASC・県立広島大学 ASC・広島修道大学 ASC・
広島県手話通訳派遣委員会・要約筆記サークル二輪草・広島市心身障害者福祉センター

6 日時

令和5年11月19日(日)【雨天決行】

受付 9:00～9:50 ウォーミングアップ 9:10～9:40

開会式 10:00～10:10

競技 10:20～13:00(予定)

7 場所

エディオンスタジアム広島 (広島市安佐南区大塚西五丁目1番1号)

〔 当日連絡先: 広島市障害者スポーツ協会
090-1335-9499(午前8:00～)
sisyousp@docomo.ne.jp 〕

8 参加資格 ①および②に該当する者とする。

① 令和6年4月1日時点13歳以上で、障害区分に応じて次の要件を満たす者。

【身体障害者】身体障害者手帳所持者(ただし内部障害者は、ぼうこう・直腸機能障害のみ)

【知的障害者】療育手帳所持者、あるいはその取得の対象に準ずる障害(※)の有る者

【精神障害者】精神障害者保健福祉手帳所持者、又は自立支援医療(精神通院)受給者

② 本市に住所を有する(住民票が有る)者。ただし、市内の学校・施設に在籍している者は参加できるものとする。

(※)「取得の対象に準ずる障害」とは、以下の書類のいずれかが提出できる者。ただし、本大会申込時には、提出不要です。

- ・児童相談所・知的障害者更生相談所長の判定書の写し
- ・医師の診断書
- ・在籍(在学、通所、入所)又は卒業(退所)先の所属長による証明書

9 競技種目(アキュラシー競技・ディスタンス競技から、各1種目ずつ出場可能。)

◎アキュラシー競技:一定の距離を置いた輪に向けてディスクを連続して10回投げ、輪の中を通過した枚数を競う。

- ┌ ディスリート・ファイブ(輪までの距離が 5m)
- └ ディスリート・セブン (輪までの距離が 7m)

※男女混合で実施する場合あり。

◎ディスタンス競技:ディスクを連続して 3 回投げ、最も遠くへ飛んだディスクの距離を競う。

- ┌ スタンディング(立って競技する)
- └ シティング(座って競技する)

※男女別で実施。

10 表彰

各競技種目の組ごとで表彰を行う。

11 競技規則

令和 5 年度全国障害者スポーツ大会競技規則による。

12 申込み

令和 5 年 9 月 30 日(土)〈必着〉までに、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、以下の申込先にメール・FAX・郵送・持参すること。

FAXでお申込みの場合には、同協会から受取り確認をFAXしますので、確認をお願いします。

(申込先・問い合わせ先)

広島市障害者スポーツ協会

〒732-0052 広島市東区光町二丁目1番5号 広島市心身障害者福祉センター内

電話・FAX:082-263-3394(FAX受信は休館日でも可能)

メー ル:info@hiroshima-safd.jp

休 館 日:水曜日・祝日の翌日(翌日が水曜日の場合翌々日)

《当日連絡先》090-1335-9499

13 その他

- (1) 精神障害者は、全国障害者スポーツ大会競技規則上、選考の対象とならない。
- (2) 大会中のケガ等については、きり傷・すり傷等軽微な応急処置以外の対応は行えないので留意すること。
- (3) 選手、役員以外は競技エリアに入場できない。ただし、介助が必要等の理由により、申込時に申請をしたものについてはこの限りではない。
- (4) 競技を行う時は、競技用の服装(運動しやすい服装等)とし、靴はスパイクが付いていない運動靴を着用すること。
- (5) 選手の氏名・写真・映像などを広報誌・ホームページ等に掲載する場合がありますので、了承のうえ参加すること。ただし、特段の事情がある場合は事前に相談すること。
- (6) 参加者の撮影は、観覧スタンドからすること。家族、親族または関係者以外の者が、参加者を撮影しないこと。
- (7) 雨具は各自用意すること。